



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月6日
東

上場会社名 ジオスター株式会社

上場取引所

コード番号 5282

URL <https://www.geostr.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 堀田 穰

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 企画・経理部長 (氏名) 石井 一史 (TEL) 03-5844-1201

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,475	△36.8	△146	—	△120	—	802	308.9
2026年3月期第1四半期	5,497	△8.1	285	△27.9	301	△26.3	196	△28.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 △97百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 189百万円(75.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	26.18	—
2026年3月期第1四半期	6.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	34,728	24,747	71.3
2026年3月期	36,885	25,120	68.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 24,747百万円 2026年3月期 25,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	4.0	—	9.0	13.0
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	5.0	—	5.0	10.0

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,600	△15.7	0	—	0	—	820	88.7	26.77
通期	25,600	△11.3	1,450	△29.3	1,500	△28.7	1,850	△0.1	60.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料 7 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	31,530,000株	2026年3月期	31,530,000株
2027年3月期1Q	895,101株	2026年3月期	895,101株
2027年3月期1Q	30,634,899株	2026年3月期1Q	31,284,899株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループは、適正な利潤の確保に努め、健全な発展と持続性を目指し、収益状況に対応した適正な配当維持に努力することを基本方針としており、また、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な課題の一つと位置付け、内部留保を確保しながら、継続的かつ安定的な配当の実施を図ります。適正な配当の指標としては、連結配当性向年間30%程度を目安とし、2030年度中期経営計画期間中(2027年3月期~2031年3月期)は、1株当たり年間配当金10円を下限値といたします。

以上を踏まえ、2027年3月期の年間配当につきましては、1株当たり10円(連結配当性向16.6%)とし、中間配当5円、期末配当5円といたします。なお、2027年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益におきましては、政策保有株式の売却益約13億円が含まれております。政策保有株式の売却益につきましては、期間内の事業活動に直接関わらないものであり、売却資金は自己株式の取得や今後の事業拡大・設備投資等に活用することを前提に、当該株式売却益分を配当原資として組み入れないことといたしました。(株式売却益を控除した当期純利益に対する配当性向31.9%)